



next MISSION

MISSIONS coming soon

MISSIONS

information & more

about MISSION

MISSION afterwards

what's your MISSION

[TOP](#) >> [「ミッション」これまでの放送](#) >> 1枚の名刺から世界を変える

MISSIONS

MISSION #25 阿部 晋也

1枚の名刺から世界を変える

2011年2月13日

CSR DV あきらめ いじめ おしゃれ お年寄り ひきこもり アイデア イメージ インターネット エコ エネルギー カカオ コスト サッカー ジャガイモ ストリートチルドレン スポーツ スマートフォン スラム チョコレート テクノロジー デザイン ニート ネットカフェ ネットワーク ノーマライゼーション バイオ燃料 バリアフリー ビジネスモデル ファッション ファンド フェアトレード フリーター ブランド化 プロボノ ホームレス ボランティア マイクロファイナンス マイナス思考 マンホールチルドレン リサイクル リーマンショック クレイプ ワリバシ ワーキングマザー 不況 不登校 中小企業 人工林 人手 人材 人材育成 人権 人種 人身売買 介助犬 介護トラブル 付加価値 仲間 企業の社会的責任 伝統 価値 価格 信頼 偏見 健全者 健康保険 健康診断 健診弱者 先入観 児童労働 内戦 助け合い 医療 協力者 参加 同志 名刺 命 品種改良 善意 地域 地方 夢 失業 女性 妊娠 子ども 子ども兵士 家出 家庭内暴力 小型兵器 少女 少子化 就労支援 差別 希少種 希望 常識 建築 弁護士 強制結婚 心 心の壁 性的虐待 情熱 意識 意識のギャップ 意識の壁 手紙 技術 投資 提携 援助交際 支援 政策提言 教師 教育 文化 料理 時間 暴力 有機栽培 東京湾 林業 格差 森林 母 水質 治安 派遣切り 海 海水浴 消費拡大 漁師 漁業 無医村 無理解 無関心 犯罪 現地の協力 環境 生物多様性 田舎暮らし 異文化 病児保育 発想の転換 知恵 社会復帰 社会貢献 福祉 移民 紛争 紛争地 結集 職業訓練 育成 自傷行為 自然 自然保護 自立支援 若者 虐待 融資 被災地 装具 詐欺 識字 貧困 資金 起業 距離 路上生活 車いす 農山村 農業 近親相姦 途上国 途上国支援 過疎 遠隔医療 里海 金融 間伐 限界集落 障害者 雇用 離婚 離職 非正規雇用 顔が見える支援 顧客増 食材 高齢化 高齢化社会



MISSION [ミッション]

北海道・札幌。市内にある「丸吉日新堂印刷」は社長と社員2名の零細企業。2代目社長の阿部晋也さん(40歳)は、9年前に「寄付金付き名刺(1枚につき1円)」を発売し、さらに15種類もの環境に優しい素材を使った「エコ名刺」を扱っている。注文が小口で利益が少ない名刺は、小規模経営の多い印刷業界でさえ、これまで敬遠してきた分野だった。しかし阿部さんは、名刺＝「使う人の人となり表現する大切なツール」、さらに「人から人へ、メッセージを伝えるツール」と位置づけ、名刺に社会的メッセージを加えようと考えた。「名刺で盲導犬育成や自然保護の手助けができる」。このコンセプトは注目され、顧客は全国に2万2千人、毎月500人ずつ増加している。「どんな小さな会社でも社会貢献はできる」そして「塵も積もれば山となる」、これが阿部さんの信念だ。日本の社会で交わされる名刺の数は推定で年間25億枚。その全てに1枚1円の寄付金を上乗せすれば25億円もの善意の資金が生まれ、名刺に紙以外のエコ素材を使えば膨大な森林資源が救われる。“たった1枚の名刺から世界を変える”。『名刺』というツールで、エコ・福祉・途上国支援に人々の目を向けさせ、意識を変え、社会まで変えたいという斬新な発想の“使命”である。

DIFFICULTY [壁]

阿部さんが今、力を入れて取り組んでいるのが「バナナ名刺」。先進国から安値で買ったたかれ、バナナ生産国の人びとの多くは貧困から抜け出せないでいる。バナナ名刺は、そんな貧しい人々を救う可能性を持っている。収穫の時に捨てられていたバナナの茎を、現地で加工すれば、雇用が生まれ収入になるからだ。阿部さんは、アフリカ・ザンビアの村で生活を向上させる活動をしているスウェーデン人のペオ・エクベリさんと共同で、バナナ名刺を使った援助活動を進める。しかし問題は、現地の雇用を満たすのにバナナ名刺のユーザーが6千人必要なことだ。阿部さんは企業にバナナ名刺を売り込むが、なかなか理解を得られない。大量生産できないのでバナナ名刺は一般の名刺より2割ほど割高だ。

myMISSION マイミッション

最近のアップデート

- [ミッションは続きます](#)
- [くしばらく番組はやすみます](#)
- [MISSION #31問い合わせ情報です!](#)
- [私たちが世界を変える](#)
- [お休みのお知らせ](#)

最近のメッセージ

- [ワリバシで日本の森を生かす](#) (宇土寿和)
- [ミッションは続きます](#) (山田)
- [ミッションは続きます](#) (toshio)
- [ミッションは続きます](#) (takematsu)
- [ミッションは続きます](#) (たけちゃん)

このMISSIONを応援しています

- [世界を変える挑戦者たちつなげ! ミッションの輪](#) [4.89879]
- [バングラデシュ感動で人を動かす](#) [4.88196]
- [ドイツ “小さな善意”で世界を動かす](#) [4.88095]
- [特別公開授業@慶應義塾大学ケニア通の手紙が子どもの命を救う](#) [4.87995]
- [車いす革命で 人生を変える](#) [4.87869]
- [このMISSIONに対してつぶやく](#)(NHKサイトを離れます)
- [Yahoo!ブックマーク](#)(NHKサイトを離れます)
- [はてなブックマーク](#)(NHKサイトを離れます)
- [Livedoorブックマーク](#)(NHKサイトを離れます)



携帯電話からアクセス
メニュー >> テレビ >>
NHK >> 50音順 >> 地球
ドキュメント ミッション



不況で経費削減の折、導入を躊躇する企業ばかりだ。

「アフリカの貧しい人を救いたい」という、名刺に込められた意味や意義を伝えきれないという壁が、阿部さんの前に立ちはだかる。

BREAKTHROUGH [突破口]

現状を打破するために阿部さんは「1%フォー・ザ・プラネット」への加入を決断する。これは環境のために売り上げの1%を寄付することを約束した企業の集まりで、環境保護団体と結ばれた世界的な巨大ネットワークだ。阿部さんは環境や社会への意識の高い、このネットワークに入って、バナナ名刺を広めようと考えた。そして、「1%」のメンバーのアパレルメーカーが取り組む古着のリサイクル活動に注目する。店舗で回収されたコットンの服を原料に、バナナの繊維と混ぜてバナナ名刺を作れないかというのだ。そうすれば、リサイクル運動の一環としてバナナ名刺をアパレルメーカーやユーザーに使ってもらえる。果たして阿部さんは、アフリカの村と日本のリサイクル運動をつないで、人と人を結びつける新しい名刺を生み出せるのか？ 新たな挑戦が始まった。

MISSION MASTER [ミッション マスター]



西田亮介さん(東洋大学 講師)

27歳。専門は地方自治体、企業、非営利組織などの連携による地域活性化の分析と実践。非営利組織論からメディア論、教育論まで現代社会を鋭く分析する気鋭の論客として 各メディアで活躍する。

MASTER'S WORDS [ミッションマスターの言葉]

「小さな会社でも 大きな社会的事業に取り組める」
「価格競争ではなく 高付加価値を考える」
「社会貢献活動のキーワード 実感と共感」
「小さな善意をどう発露させるか考える」
「想い(おもい)を形にする試行錯誤」

お問い合わせ情報は[こちら](#)から

2011年2月13日 | 投稿者:番組スタッフ |

トラックバック

■この記事のトラックバックURL

<http://cgi2.nhk.or.jp/cgi/blog/tb.cgi/30773>

■この記事へのトラックバック一覧

[1枚の名刺から世界を変える](#)

MISSION #25 地球ドキュメント〜1枚の名刺から世界を変える 阿部 晋也 <http://www.nhk.or.jp/mission-blog/...続きを読む>

受信日時 : 2011年02月13日 19:02 | SLOW BREATH+

このMISSIONを応援します

応援の度合いに応じて選んでください(5が最大です)

1 2 3 4 5

応援者:168 | 合計ポイント:816 | 平均ポイント:4.9

応援メッセージをお寄せ下さい。

ご意見、メッセージ

ハミウリさん、コメントありがとうございます！

「同窓会」、すばらしいアイデアだと思います！！
ありがとうございます！

投稿日時: 2011年03月06日 02:36 | 番組スタッフ

名刺を多く使用する社会人になるべく広く、異業種に知ってもらうひとつのアイデアとして、「同窓会」に着目しては如何でしょうか。

掲示板サイトや、同窓会代理業務を行う会社などに働きかけ、仕掛け人を数名派遣し、同窓会の場で1円名刺の存在を周知し、じわじわ広げていく…。

阿部さんはすでにアプローチ済みかもしれませんね。

投稿日時: 2011年03月05日 14:22 | ハミウリ

岡 小二さん、コメントありがとうございました！

「<遊裕人 岡 小二>社会貢献している名刺です」
すてきですね！

退職された方をターゲットにするというアイデア、素晴らしいと思います！！
ぜひ阿部さんにチャレンジしてほしいですね！

今後とも応援よろしく願いいたします！

投稿日時: 2011年02月20日 18:30 | 番組スタッフ

バナナ名刺大変興味深く拝見しました。私は古希を迎えるグランドシニア(中期高齢者ともいわれます)です。ひらめきました。こんな名刺自分でも欲しい！65歳で完全退職して、40数年使ってきた名刺がないのです。肩書き無しの名刺なんて恥ずかしくておもっていましたが、バナナ名刺なら<遊裕人 岡 小二>社会貢献している名刺ですと自己紹介できます。そうです、ぜひ退職者にターゲットを！

投稿日時: 2011年02月20日 13:05 | 岡 小二

石黒さん、コメントありがとうございます！

今のところ、ザンビアでやれるのはバナナの茎を繊維にするところまで。
現地でパルプにして紙を作るところまで出来れば、現地でそのまま最終製品として売ることが出来ます。
わざわざ日本に持ち込んで名刺に加工しなくても良くなります。
繊維を売るより紙にした方が付加価値が高いですから、当然高く売れるでしょう。
そうなると、ザンビアの村の人たちの収入は格段にアップすると思います。
阿部さんたちが進めるバナナ名刺を日本や「1%」に加盟している企業の国々で広げ、
いずれザンビアで紙を作るところまで持って行けたら、本当に素晴らしいですね！！

これからも応援、よろしく願いします！

投稿日時: 2011年02月13日 21:32 | 番組スタッフ

名刺をアフリカ現地で手書き名刺を作れば手書き雇用を生み出せる
現地のバナナ用紙で現地で手書き名刺
日本語や英語の勉強にもなる

投稿日時: 2011年02月13日 19:01 | 石黒

[▲ ページの一番上へ](#)